



RIテーマ ROTARY : MAKING A DIFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

クラブテーマ 『 それでこそロータリー！ 』

2017-2018

第 37 回例会

会 報 No. 1035 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：中嶋秀樹 副会長：伴 和信 幹事：柳瀬秀昭 会報・雑誌委員長：金子和久

平成 30 年 4 月 11 日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋4F ザ・テラスルーム 担当：プログラム

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」 唱和：鈴木 雅晶 さん

ゲスト 国際ロータリー第 2760 地区インターアクト委員会 委員長 佐藤 裕彦 氏 (豊橋 RC)
米山奨学生 アルタンフヤグ, ヒシグオチル 君

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	3月28日修正出席率	ビジター
	42名	39名	3名	17名	56.41%	82.93%	0名

会長挨拶 中嶋 秀樹 会長

今週末には地区協が行なわれます。RI 会長、ガバナーの方針を聞き、次年度会長の方針が決まっています。予備理事会で次年度の地区補助金事業も承認され、申請も終わりました。もう一つの大きなテーマが「インターアクトを立ち上げよう」という件です。未来永劫続く事業として、当クラブ始まって以来の大きな決断であり、会員の皆様にも十分な御理解を戴く必要があると思います。佐藤地区インターアクト委員長のお話をお聞かせいただき、今後活発な議論がなされることを期待しております。

次次年度に当クラブにガバナー補佐の当番が廻ってきます。先週の理事会で平野正博会員を推挙することが決定されました。しっかりとお支えしたいと思いますので御協力をお願いします。

本日のプログラム

『 インターアクトクラブについて 』

国際ロータリー第 2760 地区

インターアクト委員会

委員長 佐藤 裕彦 氏 (豊橋 RC)

ロータリークラブでは5大奉仕のうちの青少年奉仕部門にはインターアクト活動、ローターアクト活動、ライラ、青少年交換プログラム4つがあります。(地区作成の12分間のビデオ放映) インターアクトとは、青少年の為の社会奉仕クラブで、奉仕活動と交際交流を通して青少年の人的成長を目指しています。1962年アメリカフロリダ州のメルボルン高校に設立され、159カ国2万を超えるクラブで約47万人、2760地区においては17の高校でインターアクターと呼ばれるクラブ会員として約600名が活動しています。その効果としては活動、オーストラリアへの海外派遣等を通し



て①自分から積極的に慣れた②違いに気付く③それぞれのモチベーションが変わるきっかけとなる④ロータリアンも刺激、エネルギーを貰え、自分を見直すきっかけとなる。といったことが挙げられます。インターアクトクラブを支援すると子どもたちがどんどん変わって行くのを間近で見ることが出来、更に、我々ロータリーの理念、活動を子どもたちに理解して貰える良い機会であると思います。地区インターアクト委員会は、当地区にある17のインターアクトクラブの横の繋がりをより強くするための活動をしています。7泊8日でオーストラリア パースへの海外派遣、1月にはリーダー研修、年2回顧問会議を開催今年から6月には大運動会も計画。設立に向けて手間はかかりません。書類を提出し4週間ほどで認証されます。それ以降はロータリーがいかに関係を密にとって行っていただくのが大切です。初期費用としては10万円位必要です。設立後は、ロータリアンの人的負担はそれほどありませんが、当地区内のクラブでは年間30万~40万円位の費用を必要としております。

3分間スピーチ 及部 多高 さん

住宅業界では新築の場合はゼッチ (ZEH) 住宅というゼロエネルギーハウスが進んでいます。2020年までにゼッチ住宅を新築の過半数にするという国の方針が出され補助金も設けられ、また、中古住宅の取引を活発化させようと、2018年4月から「安心R住宅」制度の運用を開始しました。個人的なことですが、水泳は週2回でしたが、ヘルニアもあり、更にもう少し回数を増やそうと頑張っています。最後に、4月1日から社名がパナホームからパナソニックホームズへと変更になりました。



写真/原稿：川原 元則 さん